

2024年（1月～3月期）における海外安全対策情報

2024年4月
在オーストラリア日本大使館
ACT（首都特別地域）キャンベラ

1 ACT（首都特別地域）の治安情勢

(1) 報道では暴行や銃器を取り扱った事件が多く見られましたが、前年度の同時期や前四半期と比較すると、全体的に犯罪が減少した傾向が見られます。昨年10月のイスラエル、ハマスの衝突以降、毎週抗議活動が市街地や国立大学構内などで発生しています。また、一部の大使館前で警察と抗議者間で衝突が発生するなどの事案もありました。

(2) 前四半期との比較

全体の件数自体は横ばいですが、罪種によっては変動が見えています。暴行（性的暴行含む。）などの対人犯罪が減少している一方で、車両盗難、器物損壊や交通違反などが増加しています。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 犯罪発生地域の傾向

ア 昨年度の同時期に比べ、全般的に減少傾向にあります。特に湖を起点とする北部地域は大幅な減少が見えております。

イ [「地域別犯罪発生率の傾向」について](#)

(2) 犯罪発生件数と犯罪の傾向

ア ACTでの3ヶ月間の犯罪発生件数（昨年同時期の発生件数）

・暴行	:	703件	(782件)	-10%
・住居侵入	:	448件	(577件)	-22%
・強盗	:	50件	(60件)	-17%
・殺人（未遂含む。）	:	0件	(2件)	-200%
・性的暴行	:	100件	(190件)	-47%
・その他の対人犯罪	:	68件	(95件)	-28%
・車両盗難	:	301件	(270件)	11%
・器物損壊	:	793件	(801件)	-1%
・その他の犯罪	:	1703件	(2290件)	-26%
・窃盗	:	1610件	(1890件)	-15%
・交通違反	:	1362件	(1366件)	-

ACT全体の犯罪発生件数は昨年同時期に比べ約14%減少しています。

イ 犯罪別の傾向

車両盗難においては、単独犯で30台以上の車を盗み出したことが報道されています。また、10代の再犯者による窃盗事案についても引き続き注意が必要との報道がされています。今期は、銃器に関連する報道が目出しました。豪州社会は、銃に関して規制はあるものの、依然として保有者は多く、ライフル銃や禁止された拳銃だけでなく、ハンティング・ボウを警察へ射撃したなどという事案も報告されています。

(3) 今期の特性

今期のACT内における治安情勢は、昨年の同時期と比較すると犯罪発生率について減少していることが分かります。特に凶悪犯罪のひとつとされる武装した強盗は昨年の同時期から17%、前四半期からは32%の減少となり、警察メディアによれば、Woden及びBelconnenでは1件も発生していないとのこと。また、比較的犯罪発生率が高いとされていたGungahlin地区においても、全般的に減少を見せています。しかしながら、車両の窃盗や、商業施設ではなく一般住居の侵入事件などは増加の傾向が見えているため、ACT警察は地域住民に対して、自宅車庫の中であっても車には鍵をかけ、車内に貴重品を置かないこと、自宅の窓付近など外から目のつきやすい位置には貴重品を置かないことを呼びかけています。

3 テロ・爆弾事件発生状況

(1) テロ事件の発生状況

2022年11月28日以降、豪州のテロの脅威レベルは「可能性有り(Possible)」へ段階を下げています。しかしながら、テロの脅威がなくなったわけではなく、国内外を問わずテロリストの活動は懸念されているため、今後も継続的にテロに関連した最新の情報の入手に努めてください。

(2) 爆弾予告及び事件の発生状況

現在のところ爆弾に関連した事件の発生については認知していません。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

邦人誘拐等の被害については認知していません。

5 日本企業等の安全に関わる諸問題

一般的に対日感情は良好とされ、日本企業等の安全に関わる諸問題については認知していません。

6 抗議活動

日本や日本人を標的にする抗議活動は発生していません。1月は「オーストラリア・デイ」があることから、先住民の権利を訴える抗議活動や、2月には、エネルギー産業、ガザ地区での悲劇を訴えるなどの複数の団体が呼びかけに応じ、Convoy to Canberraと称して3000人以上の抗議者が連邦議会前広場を埋め尽くしました。また、イスラエル、ハマス間における衝突に関する抗議活動については、毎週末市街地、もしくは国立大学構内等でも継続して行われております。これまでのところ、キャンベラでの抗議活動は平和的に行われており、逮捕者については確認されていません。しかしながら、こうした活動の増加については予測ができないため、抗議活動等を見かけた場合は、決して近寄ることなく、巻き込まれないよう十分注意してください

参考：

1. [ACT警察犯罪統計 \(ACT警察ウェブサイト\)](#)
2. [ACT \(首都特別地域\) の事件発生状況 \(2024年1月～3月期\)](#)